

長 坂

希望の朝の陽が昇る

平戸市立生月中学校
学校だより 第 4号
(令和2年 5月)
文責 堀江 泰賢

【生徒信条】『今日よりは 幼心を打ち捨てて 人となりにし 道を踏めかし』

新型コロナウイルス対策のもとでの教育活動 ～学校での「新しい生活様式」～

新緑の鮮やかな季節になりました。5月11日の教育活動の再開から、まもなく2週間が過ぎます。

中学校では、新型コロナウイルス対策を行いつつ、様々な教育活動が行われています。子ども達も、「検温・体調確認」、「マスクの着用」、「手洗い・手指の消毒」、「3密の回避」等、学校での『新しい生活様式』に順応し、元気に学校生活を送っています。生徒一人一人の感染防止への意識の高まりをうれしく思うとともに、保護者の皆様のご協力に感謝しております。ありがとうございます。

また、先日お知らせしましたとおり、子ども達の「学びの保障」のため、第1学期を7月31日（金）まで延長しました。これにより臨時休業で遅れた学習活動を、今学期中に取り戻すことができると思います。

全国的には、感染拡大は峠を越え、日常生活や経済活動への制限も徐々に解除されつつあります。しかし、当分の間は、第2波・第3波の感染拡大に備えるため、日常生活・経済活動とも「元通り」という訳にはいかないようです。

中学校でも、感染防止と教育活動の両立を目指して、全職員で「新しい生活様式」を模索していきますので、ご家庭でもご理解とご協力の程、よろしくお願い致します。



令和2年度「生徒総会」 ～自分達の学校生活は、自分達の手で～

5月12日（火）、今年度の生徒総会が行われました。中学校では、自分達の学校生活を自分達でより良いものにするために、「生徒会」が組織され、本部役員を中心に、全校生徒が専門委員会活動や学級会活動を行っています。生徒会の最高意思決定機関である「総会」は、当初4月に開催する予定で、本部役員を中心に、昨年度末から準備を進めていましたが、臨時休業のため開催が遅くなっていました。総会では、本年度の活動方針や各専門委員会の活動計画、各学級からの提案等、様々な議題について、活発な議論がなされていました。本部役員だけでなく、中学生になったばかりの一年生を含めて、生徒一人一人が真剣に議論に参加し、自分達の学校生活を自分達の手でより良いものにしていこうとする姿勢が見られました。生徒会活動を通じて、生徒の「自治能力」が育成されていることを感じ、たいへん頼もしく、うれしく思いました。今後の生徒会活動としての様々な取組を楽しみにしています。



PTA有志のご協力を！！ ～ご都合のつく方だけで結構です～

昨日のPTA評議員会には、お忙しいなかお集まりいただき、ありがとうございました。実は、そのなかでお願いするはずだった「運動場の草払い」の件を、すっかり忘れておりました。申し訳ございません。

新型コロナウイルス感染症対策で、昨年度末に予定されていたPTAの奉仕作業が実施できず、また、今月予定していた体育大会も延期になった関係で、運動場の雑草が伸び放題となっております。校舎周辺の草払いは職員で頑張っておりますが、運動場まで手が回っておりません。

つきましては、PTAの本部役員会で、下記のとおり、臨時の草払いを計画いたしました。農繁期のお忙しい時期に、たいへん申し訳ありませんが、ご協力をお願いできないでしょうか。どうぞ、よろしくお願いいたします。

日時：令和2年6月4日（木）17：30頃から ※一時間程度の予定です。